

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2011.10.31~11.04

記事の詳細は、情報検索サービス『キジサク』でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

CHINA

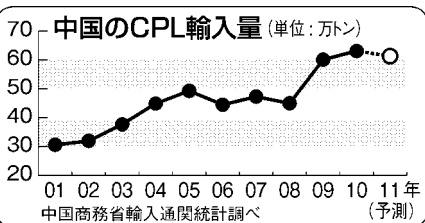
10月31日（月）
J F E エンジ、北京に現法
ゴミ焼却施設

J F E エンジニアリングは、2011年内に北京市にゴミ焼却炉事業などを手がける現地法人を新設する。現地のゴミ処理需要増に対応し、新規プラント案件などの情報収集と営業を担当する。（9面）

銅張積層板、中国で生産
三菱ガス化学 / 情報機器配線板向け
三菱ガス化学は、サーバやストレージなど情報通信機器の高密度プリント配線板用の高性能ガラスエポキシ銅張積層板の生産を中国で年内に始める。販売委託していた広東生益科技が生産も。（13面）

中国のC P L 輸入、3年ぶり減
2011年2.9%減、61万3000ト

ナイロン樹脂などの原料となるカプロラクタム（C P L）の中国の2011年輸入量が、前年比2.9%減の61万3000トと3年ぶりに減少する見通し。ナイロン樹脂や繊維の需要が落ち込むため。（13面）



上海に常設展示場開設
三重県中小企業家同友会
三重県中小企業家同友会は、上海市で電気・電子製品と関連技術を紹介する常設展示場「日本製品・技術上海展示場」を2012年3月に開設。単独では進出や販売網開拓ができない企業向け。（28面）

タイ洪水

10月31日（月）
日系、代替生産を急ぐ
自動車産業に打撃

首都バンコクも浸水。本格化している2011年4-9月期決算でも日系企業の深刻な被害が明らかになりつつある。被害の大きい自動車産業を中心に、手探りの状態で代替生産などを急ぐ。（3面）

11月1日（火）
産業イベント相次ぎ延期
工作機械や新技術の見本市など

タイでは、産業関連のイベントが相次ぎ延期となっている。A S E A N最大の工作機械・工具・金属加工技術の見本市は12月21-24日に延期。最新技術・製品の展示会も来年初に延期。（4面）

ASIA

10月31日（月）
ベトナムに中小専用の工業団地
ジェスコ / 日系の進出支援

ベトナムの国営ロンハウ工業団地とゼネコン大手ホアビン、ジェスコHDは、日系中小企業向けにホーチミン近郊のロンアン省に新しい工業団地を2012年春をめどに開設する。（1面）

ソニー、サムスンとの合併解消
液晶パネル / 全株式を売却
ソニーが、韓国・サムスン電子とテレビ用液晶パネル合併事業の解消に向けて交渉に入った。サムスンに保有する全株式を売却する。ソニーはテレビ事業で7年連続の営業赤字に苦しむ。（2面）

スズキ、インドに新工場
4輪車 / 欧・中東に輸出拡大
スズキのインド子会社は、インド西部のグジャラート州メーサナ地区で4輪車新工場用地の取得を決定した。欧州や中東への輸出拡大に対応。2012年末に現地での年産170万台の計画。（2面）



ベトナムのグエン・タン・ズン首相と野田佳彦首相は、原子力発電やレアアースの協力で合意（10月31日＝ブルームバーグ）

11月1日（火）
ナプテスコ、上海100人解雇
建機向け油圧機器工場

ナプテスコは、上海市の建設機械向け油圧機器工場の従業員を2012年1月までに80-100人解雇する。建機需要減で、9月から部分的に実施している。同工場の従業員は450人。（3面）

ジャトコ、現地調達率90%に
C V T / 日本からも移管
ジャトコは、無段変速機を生産する中国子会社で、2012年をめどに購入部材の現地調達率を金額ベースで90%に引き上げる。現在、日本から輸出している部品を12年春から中国工場で生産。（5面）

豊和工業、中国でO E M生産
日本向け / 空気圧シリンダー
豊和工業は12月にも中国で空気圧シリンダー「ロッドレスシリンダー」のO E M生産を始める。日本の油空圧機器大手向けで、全額出資の現地法人「豊和天津機

床」が担当する。（7面）

クラウドで海外の保守
中国に照準 / 東芝ソリューション
東芝ソリューションは、製造業向けに、遠隔監視の保守システムなどを提供するクラウドコンピューティングサービスを始める。海外でも特に需要が高い中国などで重点販売。（9面）

金型からブラまで一貫生産
朝日理化・朝日精密 / 東営市に工場
朝日理化と朝日精密工業は、共同で山東省東営市に進出する。東営経済開発区の日系中小企業向け「第1日本工業団地」に工場。金型からプラスチック成形までの一貫生産体制を整える。（25面）

大連理工大学からインターン
優秀な学生採用 / 富士通関西
国際的に通用するソフトウェア技術者を育成。富士通関西システムズは、大連理工大学からインターンシップ生。海外の学校とのパイプを作り、優秀な外国入学生の採用や育成を強化。（27面）

日中韓の主なR O R O 船航路	
日中航路	神戸・大阪・上海（793）
	下関・青島（564）
	下関・太倉（550）
	神戸・天津（1005）
中韓航路	上海・博多（510）
	大連・仁川（280）
	天津・仁川（444）
	威海・仁川（229）
日韓航路	青島・仁川（328）
	大阪・釜山（372）
	下関・釜山（123）
	博多・釜山（116）
カック内は距離＝マイル	敦賀・釜山（352）

11月2日（水）
R O R O 船 - 日中を快走
シームレスな物流には障害も
R O R O 船（自走車を収納できる車両甲板のある貨物船）による高速船サービスが日中間で存在感を増している。ただ欧州のようなシームレスな物流の実現には規制など障害も。（深層断面＝26面）

古河電工、中国統括会社
上海 / 知財・研究など
古河電気工業は、上海市に統括会社「古河電工企業管理（上海）」を設立し業務を始めた。グループ会社の資金管理や知的財産、研究開発、人事労務などの業務を支援。（10面）

日本バルカー、中国大手と提携
パワステ用ピストンリング
日本バルカー工業は、自動車パワーステアリング用部品のピストンリングの製造・販売で、中国最大手の「揚中市華日塑料電器廠」と業務提携した。品質とコストの両面で競争力を高める。（12面）

11月3日（木）
簡便自動化、上海で実証
オムロン / 品質・生産性を向上
オムロンは、F A 機器の生産拠点のオムロン上海で簡便自動化技術の導入を進めている。低コストな自動化設備と人手作業を組み合わせ、少ない投資で安定した品質と生産性の向上を両立。（4面）

自動車、カメラなどの業界も悪影響を受ける。米調査会社I H S アイサプライまとめ。（時事＝3面）

北米の4輪車工場、減産
ホンダ / 部品滞る
ホンダは、北米の4輪車工場で2日から減産に入る。洪水被害のタイから部品供給が滞ったため。米国とカナダで計6カ所ある工場で10日まで稼働率を半減させ、11日は生産を止める。（7面）

11月3日（木）
大商 - 6割が影響を懸念
海外戦略、見直さないと
タイ洪水は、34.8%が「既に影響が出ている」。「今後の影響を予想」と合わせると、59.9%が影響を懸念。海外戦略は72.8%が「ただちに見直すことはない」。大阪商工会議所がまとめた。（17面）

11月4日（金）
H D D、他地域で特需も
内蔵製品、高騰の可能性
タイ洪水でH D D 関連産業に波紋が広

レアアースの主要用途		
分類	レアアースなど	主 要 用 途
軽希土	ランタン(L a)	光学レンズ、セラミックコンデンサー、触媒、蛍光体
	セリウム(C e)	ガラス研磨材、触媒、U V カットガラス、ガラス消色剤
	ブラセオジウム(P r)	N d 焼結磁石、セラミックタイル発色剤(黄色)
	ネオジム(N d)	N d 磁石(焼結及びボンド)、セラミックコンデンサー
	サマリウム(S m)	S m C o 磁石(焼結及びボンド)
重希土	ユウロビウム(E u)	蛍光体(赤色)
	ガドリニウム(G d)	光学ガラス、原子炉の中性子遮蔽材
	テルビウム(T b)	蛍光体(緑色)、光磁気ディスクターゲット、N d 焼結磁石
	ジプロシウム(D y)	N d 焼結磁石、超磁歪材
	ホルミウム(H o)	レーザー関係、磁性超伝導体
その他	エルビウム(E r)	クリスタルガラス着色剤
	ツリウム(T m)	レーザー関係、光ファイバー増幅器
	イッテルビウム(Y b)	レーザー関係、可視アップコンバージョン
	ルテチウム(L u)	シンチレーション
	イットリウム(Y)	蛍光体(赤色)、光学ガラス、ジルコニア安定化剤、二次電池の極材
石油天然ガス・金属鉱物資源機構の資料を基に作成	スカンジウム(S c)	アルミニウムスカンジウム合金
	ミッシュメタル	発火合金、水素吸蔵合金(N i 水素電池)、鉄鋼・非鉄金属添加剤、S m 2 O 3 還元剤
	バストネサイト	ガラス研磨剤
	粗塩化希土	F C C 触媒

11月4日（金）
レアアース「脱中国依存」
代替材料の開発 / 他国で確保
電気自動車や産業機械などに欠かせないレアアースの価格高騰が一服。代替材料の開発や中国以外の調達先を確保する動きも進んできた。レアアースの「脱中国依存」に動く。（深層断面＝16面）
日通「引越し」で現法
上海 / 見積もり・梱包・設置まで一貫
日本通運は、上海で中国国内の引越しを手がける現地法人を設立した。個人所得が伸び、専門業者による見積もり、荷物の梱包、開梱、設置まで一貫した高品質の引越し需要が高い。（11面）

TELOP
オーナーミ、上海を現地法人化
輸出入業務を拡大（2日8面）
川重、油圧機器工場が稼働
建機向け、増産対応（2日8面）
「POS」の販売を拡大していく」と意気込みを語る富士通フロンテック社長の利根貞廣さん。特にアジアでは「韓国と台湾に進出した日系コンビニでの採用」で前年度比48%増の9600台を予想。「中国でも本格展開できれば」と、この勢いを持続したいところだ。（31日＝11面）

「タイ洪水の影響が気になるが、中小がすぐにタイに魅力を失うとは思えない」ときっぱり。（31日＝1面）



情報がほしい
「タイ洪水の業績への影響は12月までの見通しがついた」と日信工業社長の大河原栄次さんは少しほっとした様子。ただ、主要取引先のホンダをはじめ被害の長期化が懸念されるだけに、「完成車メーカーから情報をもらいたい」と復旧後に備える構えだ。（31日＝7面）

補修品は入手しにくく
「減産も含め自動車メーカーの動向を注視」と三ツ村製作所社長の三ツ村義康さん。ブレーキ部品を生産、タイ洪水に神経をとがらせる。「今のところ代替生産の発注はないが、補修品などは入手しにくくなるだろう。パングラデシュの自社拠点に指示した」（2日＝7面）

米国、EUなどに次ぎ5番目。（2面）
玉野化成、インドネシア新工場
ウォッシャーノズル / 月産30万個
玉野化成は、インドネシア・カラウ県に主力のウォッシャーノズルの工場を新設、12月をめどに稼働する。投資額は約5億円 / 月産能力は30万個。同社にとって海外で初めての生産拠点。（7面）

エクス、ベトナムに開発委託
開発コスト年20%削減
エクスは、ベトナムでソフトウェアのオフショア開発に乗り出す。建機的重要部品を供給していく上で、現地生産が必要と判断した。海外工場は上海に続く2拠点目。（22面）

インドで建機用旋回ベアリング
アンテックスが生産
アンテックスは、インドに建機用旋回ベアリングの工場を建設する。建機的重要部品を供給していく上で、現地生産が必要と判断した。海外工場は上海に続く2拠点目。（22面）

ひと
勢い中国でも
「POS」の販売を拡大していく」と意気込みを語る富士通フロンテック社長の利根貞廣さん。特にアジアでは「韓国と台湾に進出した日系コンビニでの採用」で前年度比48%増の9600台を予想。「中国でも本格展開できれば」と、この勢いを持続したいところだ。（31日＝11面）
日系工場で独走
富裕層の拡大で中国はマンション建設ラッシュ。「中国でマンション分譲を手掛けたのは20年前。ちょっと早すぎた」と振り返るのは、フジタ社長の上田卓司さん。そのかいあって「日本企業の工場建設に特化し、日系セネコンでトップシェア」と胸を張る。（1日＝13面）

「タイ洪水の影響が気になるが、中小がすぐにタイに魅力を失うとは思えない」ときっぱり。（31日＝1面）

情報がほしい
「タイ洪水の業績への影響は12月までの見通しがついた」と日信工業社長の大河原栄次さんは少しほっとした様子。ただ、主要取引先のホンダをはじめ被害の長期化が懸念されるだけに、「完成車メーカーから情報をもらいたい」と復旧後に備える構えだ。（31日＝7面）

補修品は入手しにくく
「減産も含め自動車メーカーの動向を注視」と三ツ村製作所社長の三ツ村義康さん。ブレーキ部品を生産、タイ洪水に神経をとがらせる。「今のところ代替生産の発注はないが、補修品などは入手しにくくなるだろう。パングラデシュの自社拠点に指示した」（2日＝7面）

今回は -
14日(月)は新聞休刊日ですので、「中国・アジア ダイジェスト」面の今回は21日(月)に掲載します。

11月3日（木）
米国から韓国に輸出
トヨタ / F T A にらむ
トヨタ自動車は、米国生産車の韓国向け輸出を始めた。米国から韓国に輸出するのは初めて。トヨタは韓国では車両生産をしておらず、現在、日本から全量輸出している。F T A をにらむ。（3面）

11月4日（金）
射出成形機でハノイに現法
ニイガタマシンテクノ
ニイガタマシンテクノは、ベトナム・ハノイ市に射出成形機の販売・アフターサービスを手がける現地法人を設立。資本金20万%で、100%出資。ホーチミン市にも営業所を開設する予定。（5面）
TELOP
大垣共立銀、タイに事務所
バンコク市（2日17面）